



行政自治会だより

令和5年2月1日発行

第34号

■発行所／古河市行政自治会

事務局 TEL 0280-92-3113

■発行人／会長 湯本 豊

新年のごあいさつ



古河市行政自治会
会長 湯本 豊

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、穏やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

3年前から続く新型コロナウイルス感染状況は、昨年の第7波では、オミクロン株 BA.5の影響によりかつてない規模で感染が拡大しましたが、陽性者の重症化率は低下している状況です。

令和4年度当初、古河市はイベント等の開催について、ウイズコロナ（共存）で感染防止対策を講じながら行うこととしました。行政自治会親善ソフトボール大会ではコロナ前の令和元年の3割（33チーム）の

参加、また、行政自治会親善バレーボール大会でも3割強の申し込みがありました。8月頃のコロナ感染拡大を懸念して中止となりました。

地域防災訓練には三和北中学校区の皆様と地域の皆様とで約300人が参加。そのうち三和北中学校区内の行政区の参加者44人が9ブロックに分かれ、茨城県防災士会の指導の下、図上訓練を行いました。

今後も行政自治会活動は感染対策のマスク着用、三密（密閉・密集・密接）の回避を徹底し安全最優先でコロナにかからない、コロナをうつさないを基本に会員の皆様の一層の地域活動へのご理解ご協力を宜しくお願いいたします。

結びになりますが、皆様にとって新しい年が素晴らしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げまして新年のあいさつといたします。

市民総ぐるみ清掃



▲四季の径清掃中



▲清掃終了後の四季の径

令和4年11月20日（日）、今年度2回目の「市民総ぐるみ清掃活動」が古河市の各地区で行われました。

私が住む常盤台自治会では、大きく3つの区域に分けて自治会役員の担当者を決めて、清掃活動を行っています。1つ目の区域は会議所とその周辺、2つ目は四季の径（鍛冶町通りから北側の区域）、3つ目はJR高架下及び古河一中正門前通りで、11月1日の広報配布時に清掃活動のチラシを全戸配布しています。

清掃用具は自治会で用意したカマやほうきを手に取り、道路では雑草取りや落ち葉拾いなどが主な作業で、集めた草木はポリ袋に入れてゴミ出しの集積所へ置きます。作業は約1時間ほどで終了して粗品を配布して終わりとなります。清掃用具や集めたゴミの搬送には昔から活躍しているリヤカー2台を使っています。

（広報委員 関 一郎）

市長と語ろう まちづくり

10月24日（月）から11月13日（日）にかけてオンライン開催を含めた9会場で「市長と語ろう まちづくり」が開催されました。

日程	会場
10月24日（月）	ユースセンターKI 防水
10月25日（火）	中央公民館
10月26日（水）	野本電設工業コスモスプラザ
10月31日（月）	サンワックスホール スペースU古河
11月 1日（火）	ヤクルトはなももプラザ
11月 8日（火）	三和農村環境改善センター
11月13日（日）	古河庁舎 健康の駅 三和庁舎 ※ WEB 会議システムによる オンライン開催

初日に開催されたユースセンターKI 防水には、近隣の市民の皆様52名の参加。市からは市長を始め副市長、教育長、各部の部長が参加され、市長自ら壇上に立ち、「官民連携で地方創生」という題材にて説明がなされました。

市民の皆さんからは、多くの質問や意見が出され、時間を超過するほど闊達な意見交換がなされました。

- 市民からの質問、意見は以下の通り。
- 福祉や文化、子育てに関してもっと目を向けて欲しい。
 - 安全、安心の為の道路整備をお願いしたい。
 - （仮）南古河駅周辺の開発についての進捗状況を知りたい。
 - 官民連携に対し、行政側がもっと情報開示と連携を希望する民間団体に対しての後押しをお願いしたい。
 - スポーツの出来る環境整備をすることで、スポーツ人口を増やす後押しをして欲しい。
 - 災害時、動物と避難出来る場所を増設して欲しい。
- 以上の意見等が出され、市側より明確な答弁がなされていました。

（文 広報委員 鶴見 尚司）

（写真 広報委員 小林 浩二）



▲市民から様々な意見が出されました



▲地方創生について説明がされました



▲市長と市民の意見交換が行われました



詳細は QR コードを読み取り、古河市ホームページをご覧ください。



新イベント「マルシェけやき2022」

けやき平自治会は10月30日（日）、けやき平第2公園で3年ぶりの新イベントとして、キッチンカー7台によるテイクアウト方式で、「マルシェけやき2022」を行いました。「子どもたちに楽しい思い出と夢を与えたい。コロナでふさぎ込んだ自治会活動を盛り上げたい。コロナに打ち勝ちたい」との思いで頑張りました。

コロナ禍で、会場では絶対に食べないよう徹底しました。キッチンカーは、牛丼と豚汁のセットとケバブを全世帯に無償で提供し、有償でホルモン焼き、かき氷、団子、いなりずし、海苔巻き、ワッフル、ホットサンド、和牛ローストビーフ丼等を用意し、子どもにも喜ばれるものにしました。

子どもたちは、見たことのないキッチンカーに興味

津々。来年も是非やって欲しい。会員からもキッチンカー方式は準備があまりいらないのでいい、ケバブも美味しい、等の声が上がっています。

今回の成功は、子どもたちに夢を与えられる楽しい自治会活動として、役員全員の力で成功に導きました。これからも自治会員の絆を深める活動に頑張ります。
(けやき平自治会長 山口 義美)



▲700～800人の人出で大いに賑わいました

「ふれあいの集い」を開催！！

リバティヒル135行政区では、コロナ禍の影響により令和2～3年度は殆どの行事が中止となっていました。今年度は9月25日（日）に年少者から高齢者



▲古河シンカーズが素晴らしい演奏を披露

まで全ての世代が集える「ふれあいの集い」を、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら当行政区公園において開催しました。

古河シンカーズの素晴らしい演奏の後、輪投げ、パタンク、モルックの各競技を各世代混合編成チームの対戦形式で行い、参加者は珍しい競技に夢中になっていました。さらに、各種ゲーム（お手玉、メンコ、おはじき）及びグラウンドゴルフの試し打ち体験コーナーでは、各世代共に和やかにふれあいを楽しんでいました。

(リバティヒル135行政区長 尾沼 卓)

こさ切 環境美化活動

古河市行政自治会第19地区、福原行政区では慣例となっている木の枝切りと、除草作業が7月24日（日）に行われました。暑い最中の作業でしたが、30名のご協力で見違えるほどきれいになりました。行政区の皆様や通行車両も安心して利用出来るようになりました。

行政区長金子久雄様にお話を伺いました。「行政区内のこさ切（木の枝切り、除草）活動が継続出来るのは、地域の皆様のご協力のお蔭です。現在、少子高齢化や新型コロナウイルス感染等の心配がある中での実施でしたが、無事に終わることができました。今

後も継続出来るよう、次の世代に繋いで行けるように頑張りたい」とのお話でした。

(広報委員 小林 浩二)



▲今年も暑い中、除草作業を行いました

市内歴史散歩（第29回）～日光東街道と寺院～

三和地区には、日光東街道（現在の県道結城・野田線）がありました。江戸時代に五街道の一つである日光道中（日光街道）の脇街道として発達しました。三和地区内の諸川・仁連・谷貝が宿場町として江戸時代に栄えました。

この宿場町に古く中世以来の由緒を持つ古い寺院が残っています。

- ① 宝蔵寺（真言宗）古河市諸川342-1
創建年代：不明
主な文化財：木造薬師如来立像、木造大日如来座像、徳川吉宗朱印状 等
葛飾坂東観音霊場第二十二番札所



- ② 向龍寺（時宗）古河市諸川2548
創建年代：鎌倉末期正中2年（1325年）
主な文化財：阿弥陀如来座像、応安四年銘板碑 等



- ③ 妙巖寺（天台宗）古河市仁連33
創建年代：治安2年（1022年）
主な文化財：徳川吉宗朱印状 等



編集後記

今年はうさぎ年です。卯年の意味は、卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年とされています。

今年も、市民のみなさんにとって素晴らしい年になりますようご祈念申し上げます。

（広報委員長 長濱 忍）

- ④ 東漸寺（真言宗）古河市仁連126
創建年代：文治5年（1189年）
主な文化財：釈迦如来座像（鑄造）、宝冠釈迦如来座像（木造）、弘法大師・興教大師坐像（木造）等



- ⑤ 遍照寺（天台宗）古河市谷貝870
創建年代：文明3年（1471年）
主な文化財：阿弥陀如来座像
猿島坂東三十三観音霊場第10番札所



上記の古寺を一度訪れて見ては如何ですか。

参考文献：三和の歴史
（広報委員 梅津 信男）

訃報



令和4年10月26日、古河市行政自治会の五月女光男副会長がご逝去されました。

五月女氏は古河市行政自治会会長などを歴任し、地域振興に多大な貢献をされました。謹んで哀悼の意を表します。

行政自治会広報委員

委員長

長濱 忍

委員

鶴見尚司 関 一郎 大澤一男 白戸 正

渡邊誠一 梅津信男 増田清次 小林浩二